

防犯ボランティア活動についてのアンケート

実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
警察本部生活安全企画課	2015年08月07日から 2015年08月31日まで	1215	842	69%

このアンケートは、防犯ボランティア活動に対する県民の皆様の意識調査を行い、今後、参加者の拡大や活動内容の活性化方策を探るために実施するものです。ご協力よろしくお願いいたします。

■ Q1 活動への参加について（1）

身近で、防犯ボランティア活動に参加している人はいますか。

合計	842	
いる	174	20.7%
いない	668	79.3%

■ Q2 活動への参加について（2）

防犯ボランティア活動に参加したことはありますか。（現在、活動中なら「ある」と回答してください。）

合計	842	
ある	106	12.6%
ない	736	87.4%

■ Q3 活動への参加について（3）

Q2で、「ない」と回答された方にお聞きします。どのようなきっかけがあれば、防犯ボランティア活動に参加してみようと思えますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	736	
仲の良い知人から誘われれば	267	36.3%
活動の機会や関連情報を豊富に提供してもらえれば	275	37.4%
感謝されているという気持ちが伝わってくるならば	47	6.4%
参加のハードルが低くなれば	243	33.0%
参加したいと思わない	114	15.5%
その他	58	7.9%

■ Q4 活動への参加について（4）

防犯ボランティア活動には、どのような方々が参加しているという印象がありますか。あてはまるものをすべて

て選んでください。

合計	842	
高齢者	421	50.0%
自治会、町内会など地元の有志	718	85.3%
商店街の店主など	190	22.6%
P T A、子ども会に加入する保護者	446	53.0%
高校生や大学生などの学生	18	2.1%
その他	17	2.0%

■ Q5 活動理念について

防犯ボランティアの活動理念は、「自分たちの地域は自分たちで守る」というものですが、この考え方についてどう思われますか。

合計	842	
深く同意できる	327	38.8%
どちらかと言えば同意できる	423	50.2%
どちらとも言えない	79	9.4%
どちらかと言えば同意できない	8	1.0%
全く同意できない	5	0.6%

■ Q6 活動と犯罪発生件数の因果関係について

防犯ボランティア活動と地域における犯罪発生件数の増加や減少には因果関係があると思いますか。

合計	842	
大いに関係がある	256	30.4%
少しは関係がある	482	57.2%
どちらとも言えない	80	9.5%
どちらかと言えば関係がない	14	1.7%
全く関係がない	10	1.2%

■ Q7 行政の役割について

防犯ボランティア団体に対する行政として果たすべき役割は何だと思えますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	842	
活動資金の助成	419	49.8%
活動用物品等の支援	456	54.2%
活動方法の指導	490	58.2%

犯罪の発生状況や防犯情報の提供	508	68.3%
保険制度を充実させるなど、安心して活動できる環境づくり	362	43.8%
その他	27	3.2%

■ Q8 企業による活動への取組について

企業が社会や地域に貢献すること（CSR活動）を目的として防犯ボランティア活動に取り組むことについてどう思いますか。

合計	842	
よいことだと思う	750	89.1%
必要ない	25	3.0%
わからない	67	8.0%

■ Q9 活動に期待することについて

防犯ボランティアにあなたが期待することは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	842	
犯罪や交通事故などを減らす	587	69.7%
地域に安心感を与えてくれる	678	80.5%
仲間意識が醸成され、地域の絆が深まる	287	34.1%
地域全体の印象がよくなる	240	28.5%
その他	14	1.7%

■ Q10 参加団体・参加者を増やす方法について

防犯ボランティアの団体数、参加者数を増やすにはどうしたらよいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	842	
事前に具体的な活動計画を示す	495	58.8%
活動を強制するのではなく、参加者の裁量に委ねる	349	41.4%
金銭的負担がかからないようにする	432	51.3%
楽しみややりがいの感じられる活動内容を考える	491	58.3%
その他	44	5.2%